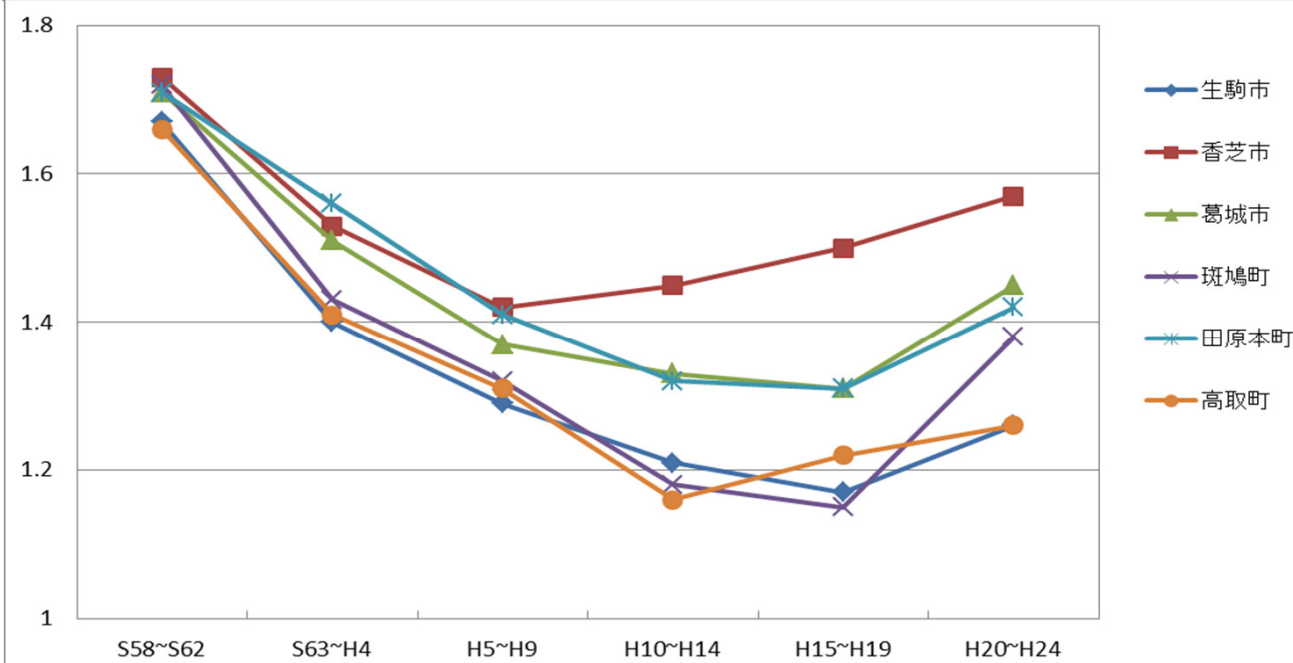


1 市町村の合計特殊出生率の分析② S58年以降の推移 <人口動態保健所・市町村統計(厚生労働省)より>

参考までに、前ページで区分した合計特殊出生率の推移の4グループ別のS58年以降の推移をみると、以下のとおり。

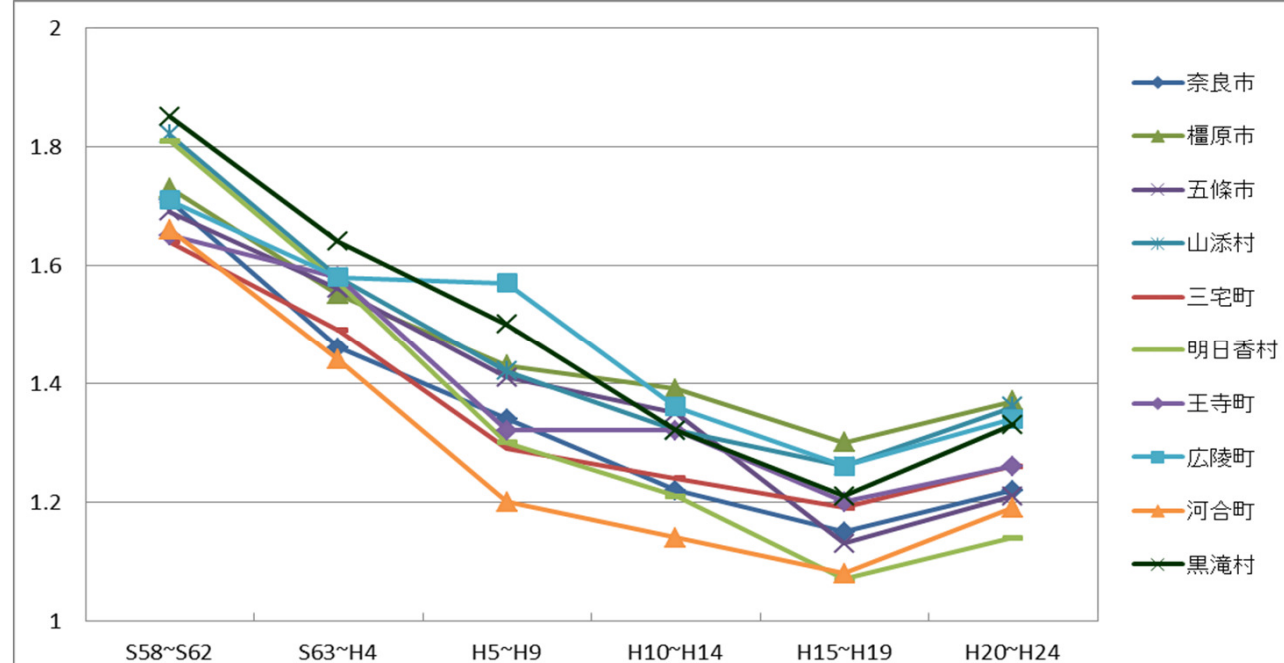
① 改善グループ(香芝市、斑鳩町、高取町など6市町)

合計特殊出生率がH15年以降は**上昇し続けた**、または、10年間の**上昇率が県全体の上昇率を上回った**市町村



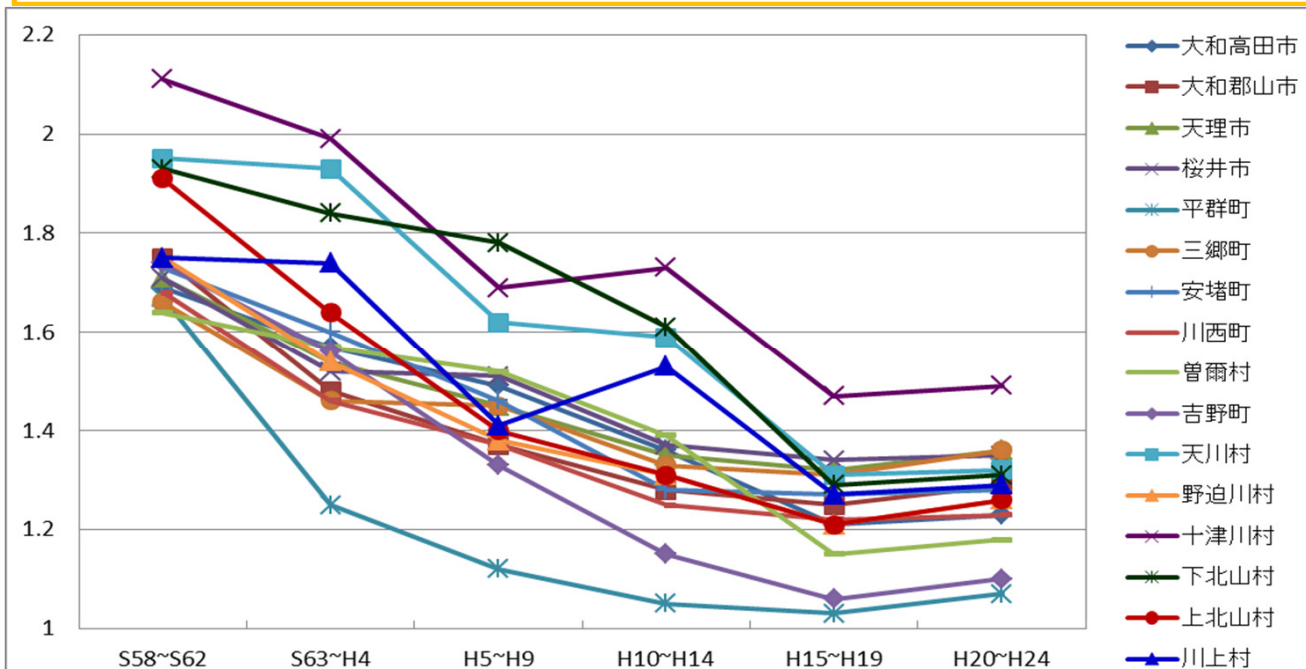
② 中間グループ1(改善がやや大きい)(奈良市、河合町、黒滝村など10市町村)

H15年以降、一旦、合計特殊出生率が低下したが、その後の5年間では**県全体を上回る**上昇率で上昇した市町村



③ 中間グループ2(改善がやや小さい)(大和高田市、川西町、十津川村など16市町村)

H15年以降、一旦、合計特殊出生率が低下したが、その後の5年間では**県全体を下回る**上昇率で上昇した市町村



④ 低下グループ(上牧町、宇陀市、大淀町など7市町村)

合計特殊出生率が、H15年以降も**低下し続けた**市町村

